

名大ネットワーク臨床研修についての基本方針

- 01 名大ネットワークに参加する病院は、研修医がどの大学診療科に入局していても、あるいは入局していなくても、二年間の初期研修期間中は研修医の自主性・主体性を尊重した研修を提供する。
- 02 名大ネットワークに参加する病院は、「すべての研修医がプライマリ・ケアに対応するのに必要な基本的臨床能力を習得する」ことを目的に、主要な診療科をすべて研修するスーパーローテート研修方式を採用する。
- 03 名大ネットワークに参加する研修希望者は、上記の研修方式を理解して研修を行う。
- 04 名大ネットワークは、参加病院の研修情報、ならびに研修後の進路に関する情報を収集し、ネットワークに参加した研修希望者に情報を公開する。
- 05 研修病院の決定は、全国マッチングシステムによる。
- 06 名大ネットワークに参加する病院は、全国の研修希望者に研修の機会を広く提供すること、および研修医の多様性を確保することを目的として、同一大学出身者の集中的な採用は控える。
- 07 名大ネットワークは、全国マッチングシステムによって研修病院が決定しなかった研修希望者に対して、参加病院の空席状況などの情報提供を通じて、研修病院決定のためのサポートを行う。
- 08 名大ネットワークは、臨床研修の質を向上させるための取り組み（後期研修プログラムやキャリアパスの開発）を協同して行う。